

通信 シルバー 秩父

平成29年5月19日号

29年度事業と秩父市シルバー人材センターの発展について

昨年、秩父市との連携により、ふるさと納税のメニューに墓地の清掃、空き家見回りサービスが加わりました。また、空き家の管理については、市と協定を結ぶことができました。このことは、公益社団法人としての地域社会と連携しながら就業並びに社会奉仕の機会を確保し、活力ある社会づくりに寄与することにつながります。

シルバー人材センターの目的に、会員の生きがい就業の提供を行うことがあります。超高齢社会を迎えたわが国では、生産年齢人口が減少の一途をたどるとともに、高齢化に伴う社会問題が広がりを見せています。

その一方で長年培ってきた豊かな知識、経験、技術等を活かして何らかの仕事をしたい高齢者は、他の先進国に比べて多く、生きがいや健康を保つためという意識が高くなっています。

高齢者が「社会を支えられる側」から「社会を支える側」へと転換していく過程で、ここ数年は、定年年齢の上昇等の要因により、会員数の減少が見られます。センターでの入会率は、3%台となっており、まだまだ発展途上の組織と言えます。

今後、センターが発展するためには、公益社団法人としての役割を果たすことが必要となります。その役割とは、公益法人たるセンターの会員が、積極的に自らの地域のために協力し、行動していくことです。更に、他の団体と繋がることで地域の安全で安心なまちづくりの推進に参加できます。これらの社会貢献活動は、単に就業の枠を超えて、将来を見据えたシルバーの発展について考える良い機会にもなっています。

5年間を見据えて 中期基本計画を策定

センターでは、自主・自立・共働・共助を理念とした事業の更なる発展を目的に今回、「秩父市シルバー人材センター中期基本計画」を策定しました。本計画は、理事をはじめ15名の会員で委員会を立ち上げ、検討を重ねてきたものです。計画の主旨について説明いたします。

中期基本計画策定にあたって

理事長 久喜邦康

我が国では、世界に例を見ない速さで高齢化が進み、既に国民の4人に1人が65歳以上の高齢者という「超高齢社会」を迎えています。

少子高齢化の進展は、労働力人口が減少し、生産力が低下するとともに地域活力の衰退、社会保障費の増大など、経済・社会に深刻な影響を及ぼす懸念があります。

こうした状況の中、地域の活力を維持していくためには、秩父市シルバー人材センターが、高齢者の意欲と能力を活かし働ける場所を確保・提供していただくことが求められています。さらにボランティア活動などの社会参加、地域社会の健全な発展に貢献すべく活動を積極的に行うことが必要であり、地域社会からの期待もますます高まっています。センターの使命や役割は極めて重要となっています。センターにおいても平成21年における国の事業仕分けによって補助金が大幅に縮減されたことに伴い事業運営は極めて厳しい状況に直面しています。また、平成24年の公益社団法人に移行してから5年が経過し、今後、

事業の拡大の一環として派遣事業の取り組みなど積極的な事業展開を図り、更なる発展を目指していくための指針として今回「秩父市シルバー人材センター中期基本計画」を策定しました。この計画を推進するためには、会員の皆様が一体となった取り組みが必要不可欠であり、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

計画の概要

期間 平成29年度から33年度の5か年とし、その後5年ごとに見直しを行う。

具体的目標

- ・ 会員数の増強
 - ・ 就業率・就業延人員・契約金額の拡大
 - ・ 安全適正就業の徹底
 - ・ 組織の強化
 - ・ 財政基盤の確立
 - ・ 自主運営体制の整備
- 具体的な目標については、次回シルバー通信から順次説明いたします。

芝桜まつり終わる

今年の芝桜まつりも無事終了しました。例年より花の開花が遅く、入園券販売開始日が4月14日から18日に変更となり、その分会員の就業日数にも影響が

出ましたが、ゴールデン・ウィークの人数が例年より多かったため、全体で約55万6千人（昨年比約6%増）を数えました。入園券販売、駐車場整理、トイレ清掃、売店等多くの会員さんに頑張っていたきました。

「おいしいよ」の声にお客様集まる
今年も、芝桜まつりにまんじゅう班のほか、手づくり小物、野菜、折り紙つりが出店しました。会員さんの元気なかけ声に、ついつい足を止める姿も多く見受けられました。

まんじゅう班



入場券販売



手芸班かつのお知っせ

一緒に小物を作ってみませんか。男女を問わず職員になれま

す。希望される方は事務局（新井恵、豊田）まで活動日程

5月19日、26日、6月9日、23日、7月14日、28日、8月25日、9月8日、22日いずれも金曜日

学校の草刈作業に予算付く

長年の懸案であった、小・中学校の刈払機を使用した草刈作業が新年度から予算化されました。会員にとっては就業機会の拡大は、もちろん望ましいことです。しかし、昨年度は、刈払機による事故が多発しました。

そこで2月、3月に刈払機作業従事者安全衛生教育講習会を実施し、修了者のみ作業ができる規程の変更を行いました。

特に学校での作業は児童・生徒が必要で、他の現場以上の注意が必要で、学校での事故は物損ばかりでなく、傷害事故も危惧されることから、十分な点検、小石の飛散防止等の安全対策の徹底をお願いします。

新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。宜しくお願ひします。

- 三月
- | | |
|-------|------|
| 森前美津子 | 新井善二 |
| 山本博子 | 中畦武信 |
| 磯田潤一 | 森田順子 |
| 塩旗基良 | 越田泰春 |
| | 山崎壽之 |
| | 堀口一夫 |

浦山昇 浅海らくゑ 堀口照雄 四月

村田加代子 岡野安男
飯塚惣一郎 井上仲治 福島勉
長嶋妙子 住谷弘之 松岡艶子
富田和子

シルバー定時総会について

秩父市シルバー人材センターの平成29年度定時総会を6月26日（月）午後2時に秩父地域地場産業振興センターにて開催します。

案内、資料等は後日郵送します。その際、同封の用紙を用いて出欠の有無をご回答ください。なお欠席の方は、「委任状」または「議決権行使書」の記入もお願いいたします。多くの方の参加をお待ちしております。

「親睦会」総会開催される

5月12日に福祉女性会館で開催され、役員が改選されました。

- | | |
|-----|-----------|
| 会長 | 黒沢友一 |
| 副会長 | 佐藤晴夫 若林睦子 |
| 会計 | 清川秀幸 |
| 書記 | 山下ヨシ子 |
| 監事 | 平野義次 上林靖男 |
| 相談役 | 今井昭夫 |
- 「ブラチナ会」総会**
4月18日に福祉女性会館で開催され、役員が改選されました。
- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 根岸久太郎 |
| 副会長 | 橋本登美男 |

会計 山下ヨシ子
書記 引間たけ子
監査 黒沢友一

会員だより

皆様、今日は

山中 カツミ

シルバーに入って、二月の十日で十年になりました。大滝の支所の方も4人ほど変わり、そして、荒川と一緒に十周年目。めまぐるしいほど、変わりました。

そんな中で私も仕事に恵まれて、入会した時にはすぐに仕事が入ってきました。その仕事は氷柱の駐車場の集金でした。でも、その年は温暖で氷柱は溶けてしまい、二日で終わってしまいました。

引き続き、施設の掃除や草取りなどで2か月、その後、観光トイレを四月から週5回、1か月で20日から22日の仕事で、この仕事も3月で10年になります。自分ながら良く続いたと思います。トイレの仕事の他には、夏は登山道の草刈り、水道の見回りなど、いろいろな仕事で、自分としては男勝りの仕事ばかりだったような気がします。草刈りで足場の悪い大きいカヤの株など「タイヘン」でした。

もつこの辺で、身体も労って見たいと思います。いろいろと、ありがとうございました。

会員だよりの原稿を募集します。テーマは自由。気楽な気持ちであなただけの思いを書いてみませんか。